介護支援専門員 オンライン研修 管理マニュアル **(教材作成)**

～教材作成から公開までの流れ～

管理者画面URL

<https://cm-training-online.jp/>

最終更新日 : 2022/12/15

目次

- **はじめに** . . . **P3-7**
 - 都道府県独自のオンライン教材とは . . . P4
 - 標準資料（副教材）への追加とは . . . P5
 - コンテンツの種類 . . . P6
- **教材作成から公開までの流れ** . . . **P7-9**
 - 都道府県独自のオンライン教材作成から公開までの流れ . . . P8
 - 標準資料への追加から公開までの流れ . . . P9
- **都道府県独自のオンライン教材作成から公開までの流れ** . . . **P10-35**
 - コンテンツの作成 . . . P11～15
 - 教科の作成 . . . P16～20
 - コンテンツの割当て . . . P21～23
 - 章・単元の設定 . . . P24～27
 - 教科反映 . . . P28～29
 - 通常クラスの作成 . . . P30～31
 - 受講登録 . . . P32～33
- **標準資料（副教材）への追加から公開までの流れ** . . . **P34-41**
 - 標準資料への追加方法 . . . P35～37
 - 追加内容の設定例 . . . P38～40
 - 教科反映 . . . P41

実際のオンライン環境画面と本マニュアル内の表示イメージが一部異なる場合があります。

1

はじめに

◆都道府県独自のオンライン教材とは

手引き上の 「標準資料（副教材）」 定義

- ・ 介護支援専門員研修ガイドラインに準拠した講義（座学）用の副教材に、各副教材のナレーションと理解度確認テストを組み合わせたもの。

標準資料（副教材）

PPTの講義スライド＝
「副教材」

ナレーション

理解度確認テスト

都道府県独自のオンライン教材とは

コンテンツ

- ・ 左記のそれぞれのコンテンツについて、各都道府県が1から作成するものを指す

コンテンツ

- ・ 都道府県の実情により、ナレーションや確認テストも独自作成しても構わない
※但し、ナレーション制作を委託する場合は費用が発生するので、弊社（株）デジタル・ナレッジにご相談ください。

コンテンツ

- ・ 独自コンテンツを使用できるのは、作成した都道府県のみ（他都道府県は利用不可）

コンテンツとは…教材の構成要素1つ1つを指す

教材とは…複数のコンテンツを組み合わせたものを指す

◆標準資料（副教材）への追加とは

標準資料（副教材）への追加とは

- 標準資料（副教材）に対して、都道府県独自に作成した教材の追加を行うこと
- ※講義演習一体型科目の「講義動画」と「確認テスト」について、視聴範囲と要否を各地域で判断しても良いとしていたものを、オンライン環境で制御可能とする
- ※標準資料（副教材）のコンテンツ内容に変更を加えることは不可

標準資料（副教材）

PPTの講義スライド＝
「副教材」

ナレーション

理解度確認テスト

標準資料（副教材）への追加例

PPTの講義スライド＝
「副教材」

ナレーション

理解度確認テスト

未使用

（追加例）標準資料の理解度確認テストは利用せず、都道府県独自に作成した理解度テストを追加する

理解度確認テスト
（都道府県独自に作成）

追加

◆コンテンツの種類

各都道府県が独自に作成可能なコンテンツには、以下の種類があります。

コンテンツの新規作成

コンテンツの新規作成

テキスト教材を作ります

- スライドオーサリング型**
スライドを教材の背景として取り込みます。その上で映像、音声と指示動作で説明する教材を作成できます。
- 映像参照型**
ストリーミングサーバで公開されている映像をURLで参照します。
- PDF型**
既存のPDFファイルをアップロードして教材を作成できます。
- Webページ参照型**
他のサーバで公開されているWebページをURLで参照します。
- 動画ファイル型**
既存の動画ファイルをアップロードして教材を作成できます。

テスト問題を作ります

- テキスト型テスト**
文字をベースにした通常のテスト問題を作成できます。
- テスト問題情報 インポート**
CSVファイルを利用して、テスト問題を作成できます。

アンケートの設問を作ります

- アンケート設問/レポート設問**
アンケート形式 / レポート形式の設問を作成できます。設問形式には、選択形式や記述式、ファイル添付などがあります。
- アンケート設問/レポート設問 インポート**
CSVファイルを利用して、アンケート設問 / レポート設問を作成できます。
- アンケート設問 (コメント付き)**
コメント入力欄をつけたアンケート形式の設問を作成できます。コメントの入力は任意/必須を選べます。

テキスト単元

■スライドオーサリング型 (Chrome/Edgeのみ対応)
既存のパワーポイントや画像ファイルと動画や音声を組み合わせて教材可能

■映像参照型
ストリーミングサーバ内の動画を再生

■PDF型
指定したPDFファイルを表示

■Webページ参照型
指定したURLのWebページを表示

■動画ファイル型
既存の動画ファイルをアップロードする

テスト単元

■テキスト型テスト
テキストベースのシンプルなテストを1問ずつ作成

■テスト問題情報インポート
CSVファイルから複数テストをまとめて作成

アンケート・レポート単元

■アンケート設問/レポート設問
テキストベースのアンケートを1問ずつ作成

■アンケート設問/レポート設問インポート
CSVファイルから複数アンケートをまとめて作成

■アンケート設問(コメント)
アンケート設問にコメント入力欄をつけて作成可能

2

教材作成から公開までの流れ

本操作マニュアルでは都道府県・研修実施機関が独自のオンライン教材を作成、または標準資料（副教材）への追加を行い、受講者に公開するまでの流れについて記載します。

◆都道府県独自のオンライン教材作成から公開までの流れ

▼都道府県・研修実施機関が独自のオンライン教材を公開する際のフローは以下の通り

- 1.受講管理者がコンテンツを作成する
- 2.受講管理者が教科目次を作成する
- 3.受講管理者が教科目次にコンテンツを割り当てる
- 4.受講管理者が科目教科反映をする
- 5.受講管理者が受講登録機能にて管理している都道府県の受講者に対して4を受講登録する
- 6.受講者に都道府県独自のオンライン教材が公開される
- 7.厚生労働省様は公開と同時に管理画面において独自教材が確認可能となる

■ アイコン凡例

- 本オンライン環境でのフロー
- フローチャートの終了を表す

◆標準資料（副教材）への追加から公開までの流れ

▼都道府県・研修実施機関が標準資料（副教材）に対して追加した内容を公開する際のフローは以下の通り

1.受講管理者が標準資料（副教材）に対して追加内容を設定する

※No.1に対して都道府県独自のコンテンツや目次も追加したい場合は、前頁No.2～No.3の流れで追加する

2.受講管理者が科目教科反映をする

3.受講管理者が受講登録機能にて管理している都道府県の受講者に対して4を受講登録する

4.受講者に都道府県独自のオンライン教材が公開される

5.厚生労働省様は公開と同時に管理画面において独自教材が確認可能となる

■ アイコン凡例

本オンライン環境でのフロー

フローチャートの終了を表す

標準資料（副教材）とは、介護支援専門員研修ガイドラインに準拠した講義（座学）用の副教材に、各副教材のナレーションと理解度確認テストを組み合わせるもの

3

都道府県独自のオンライン教材作成から公開までの流れ

都道府県・研修実施機関が独自のオンライン教材を作成し、公開する方法について紹介します。

コンテンツ管理

コンテンツは「教材作成」メニューで作成し管理します。

メニュー	機能
ホーム	ホーム画面に戻ります
システム	クラスの各種設定、クラスへ教科を登録するためのページです
部門管理	ユーザ登録や部門に所属するユーザの運用等、ユーザに関するものを管理するページです
教材作成	コンテンツを作成・管理するページです
教科一覧	教科を作成するためのページです
クラス管理	教科・クラスの運用を管理するページです
ログアウト	ログアウトします

ユーザと同じく、コンテンツもフォルダごとに分類すると管理しやすくなります。

ここでは、右記のように「教科」の構成に合わせてフォルダを作成します。

1. 教材作成>「新規フォルダ」をクリックします。
2. フォルダ名を入力し、[確認]をクリックし、問題なければ[設定]をクリックして登録を完了させます。
3. 作成したフォルダ名をクリックし、子フォルダを作成します。
4. 作成したいフォルダ分、上記の作業を繰り返します。

▼フォルダ作成例

フォルダを作成する際は教科と同様の構成でフォルダを作成し、フォルダ名やコンテンツ名の前に通し番号を記入しておくことが望ましいです。

コンテンツの種類

コンテンツには以下の種類があります。

コンテンツの新規作成

コンテンツの新規作成

テキスト教材を作ります

スライドオーサリング型

スライドを教材の背景として取り込めます。その上で映像、音声と指示動作で説明する教材を作成できます。

映像参照型

ストリーミングサーバで公開されている映像をURLで参照します。

PDF型

既存のPDFファイルをアップロードして教材を作成できます。

Webページ参照型

他のサーバで公開されているWebページをURLで参照します。

動画ファイル型

既存の動画ファイルをアップロードして教材を作成できます

テスト問題を作ります

テキスト型テスト

文字をベースにした通常のテスト問題を作成できます。

テスト問題情報 インポート

CSVファイルを利用して、テスト問題を作成できます。

アンケートの設問を作ります

アンケート設問/レポート設問

アンケート形式 / レポート形式の設問を作成できます。設問形式には、選択形式や記述式、ファイル添付などがあります。

アンケート設問/レポート設問 インポート

CSVファイルを利用して、アンケート設問 / レポート設問を作成できます。

アンケート設問 (コメント付き)

コメント入力欄をつけたアンケート形式の設問を作成できます。コメントの入力は任意/必須を選べます。

テキスト単元

■スライドオーサリング型 (Chrome/Edgeのみ対応)
既存のパワーポイントや画像ファイルと動画や音声を組み合わせて教材可能

■映像参照型
ストリーミングサーバ内の動画を再生

■PDF型
指定したPDFファイルを表示

■Webページ参照型
指定したURLのWebページを表示

■動画ファイル型
既存の動画ファイルをアップロードする

テスト単元

■テキスト型テスト
テキストベースのシンプルなテストを1問ずつ作成

■テスト問題情報インポート
CSVファイルから複数テストをまとめて作成

アンケート・レポート単元

■アンケート設問/レポート設問
テキストベースのアンケートを1問ずつ作成

■アンケート設問/レポート設問インポート
CSVファイルから複数アンケートをまとめて作成

■アンケート設問(コメント)
アンケート設問にコメント入力欄をつけて作成可能

3 オリジナル教材作成

1. コンテンツの作成

コンテンツの作成

教材作成 > 各フォルダ > 新規コンテンツより作成します。

1 「教材作成」をクリック

2 「新規コンテンツ」をクリック

3

作成する教材をクリック

※教材毎の作成手順は、別紙の
コンテンツ作成手順を参照ください。

コンテンツの検索・抽出

コンテンツ作成後、特定のコンテンツを検索したり、ファイル出力することができます。

▼コンテンツのエキスポート画面

▼コンテンツ検索画面

<p>コンテンツの エキスポート</p>	<p>登録されているテキスト型テスト問題を CSV 形式のファイルで出力します。作成内容を確認したい場合などに利用します。</p>
<p>コンテンツ検索へ</p>	<p>検索条件を指定し、コンテンツ作成者のプライベートフォルダや共有フォルダ内に保存されているコンテンツの抽出を行います。特定のコンテンツの内容の一部を変更したい場合などに利用します。</p>

クラス構造・設計

受講の単位に「クラス」という概念があります。

クラスの構成は、「教科」、「章」、「単元」から構成されます。複数教科を「通常クラス」に割り当てると、さらにクラスの階層を増やすことが可能となります。

例：介護支援専門員実務研修のクラス構造（他クラスも基本は同じ構造）

クラス（通常クラス）

介護支援専門員実務研修

0% ★介護支援専門員実務研修

座学 講義・演習 演習

2021/10/05 ~ 2022/10/05

ホーム

★介護支援専門員実務研修

- [座学]介護保険制度の理念・現状及びケアマネジメント
- [座学]ケアマネジメントに係る法令等の理解
- [座学]地域包括ケアシステム及び社会資源
- [座学]ケアマネジメント

教科

教科

教科

教科

ホーム / ★介護支援専門員実務研修

[座学]介護保険制度の理念・現状及びケアマネジメント

- はじめに、本科目の構成・目的・目標
 - はじめに、本科目の構成・目的、修得目標
- 知識・技術の基本的理解
 - 知識・技術の基本的理解

教科

章

単元

章

単元

単元へ動画等、コンテンツを割り当てる

教科を作成する

教科一覧メニューから教科を作成します。

教科構成 (章・単元)

教科の中には複数の章を、章の中には複数の単元を作成することができます。

単元の種別によって単元に割り当てることができるコンテンツが異なります。

教科一覧

対象部門 /厚生労働省 (検証環境) /各都道府県フォルダ/00 選択 下位部門も含む

教科名/識別コード/詳細 検索 クリア

新規作成 削除 SCORM新規登録 教科のインポート 教科の複製 標準資料の改変

教科一覧 > 教科目次(テスト教科) 受講管理者 <dk-adm

テキスト単元を挿入 テスト単元を挿入 アンケート単元を挿入 レポート単元を挿入 集合研修単元を挿入

章を挿入 | 章 / 単元の複製 | 削除 | ↑ | ↓ | 教科反映

章 / 単元名	前提条件	必須項目	割当件数	合格ライン	制限時間	受験回数
○ 設定 1章 ▼1章の内容	無し	×	-	100% 100% 0%	-	-
○ 設定 閲覧 テキスト	無し	×	0件	-%	∞分	∞回
○ 設定 閲覧 テスト	無し	×	0件	-%	∞分	∞回
○ 設定 閲覧 アンケート	無し	×	0件	-%	∞分	∞回
○ 設定 閲覧 レポート	無し	×	1件	-%	∞分	∞回
○ 設定 研修	無し	×	1件	-%	∞分	∞回

▼単元の種類

単元種別	アイコン	機能
テキスト単元		受講者の方にPowerPointスライドや映像、音声を組み合わせたマルチメディア形態でのテキスト教材を受講してもらいます。
テスト単元 (逐次テスト)		一問一答形式のテスト問題を受講してもらいます。
テスト単元 (実力テスト)		全てのテスト問題を解いてから解答を確認することができる形式です。
テスト単元 (完全理解テスト)		逐次テストと同様に、受講者の方に一問一答形式のテスト問題を受講してもらいますが、全ての問題に正解するまで間違えた問題が繰り返し出題されます。
アンケート単元		受講者の方にアンケートを実施してもらいます。
レポート単元		受講者の方にレポートを提出してもらいます。
集合研修単元		受講者の方に集合研修への参加を申し込んでもらい、その研修の出欠・可否の管理ができます。

章を作成する

「教科」が作成できたら、次に「章」を挿入します。

1

テキスト単元を挿入 テスト単元を挿入 アンケート単元を挿入 レポート単元を挿入 集合研修単元を挿入

章を挿入 章 / 単元の複製 削除 ↑ ↓ 教科反映

章 / 単元名

前提条件 必須項目 割当件数 合格ライン 制限時間 受験回数

「章を挿入」ボタンをクリックして、クラスの設計を開始してください。

2

章設定

章設定

各項目を変更後に「確認」をクリックしてください。

章名

識別コード

テキスト/アンケート完了率 %以上

テスト/レポート完了率 %以上

テスト/レポート合格率 %以上

受講・提出開始日

受講・提出終了日

前提条件

前提条件を使用しない

直前の章が修了していない場合は、この章の受講を許可しない

この章以前の全ての章を修了していない場合は、この章の受講を許可しない

必須項目

必須項目として設定しない

必須項目として設定する

章の説明

確認 キャンセル

章名を記入する

「確認」をクリック

3

章の各項目の設定については「4. 章・単元の設定」を参照ください。

単元を作成する

次に「章」の中に「単元」を挿入します。

教科一覧 ▶ 教科目次(テスト教科) 受講管理者 <dk-adm>

テキスト単元を挿入 | テスト単元を挿入 | アンケート単元を挿入 | レポート単元を挿入 | 集合研修単元を挿入

章を挿入 | 章 / 単元の複製 | 削除 | ↑ | ↓ | 教科反映

章 / 単元名	前提条件
☒ 設定 1章	無し

「○○単元を挿入」から単元を追加

教科一覧 ▶ 教科目次(テスト教科) 受講管理者 <dk-adm>

テキスト単元を挿入 | テスト単元を挿入 | アンケート単元を挿入 | レポート単元を挿入 | 集合研修単元を挿入

章を挿入 | 章 / 単元の複製 | 削除 | ↑ | ↓ | 教科反映

章 / 単元名	制限時間	受験回数
☐ 設定 1章	-	-
☐ 設定 閲覧 テキスト	無し	0件
☐ 設定 閲覧 テスト	無し	0件
☐ 設定 閲覧 アンケート	無し	0件
☐ 設定 閲覧 レポート	無し	1件
☐ 設定 研修	無し	1件

単元の位置はラジオボタンにチェックを入れ↑↓で移動可能

コンテンツ割当て (テスト以外)

「章」と「単元」ができれば、各単元にコンテンツを割り当てます。

テキスト単元を挿入 テスト単元を挿入

章を挿入 | 章 / 単元の複製 | 削除 | ↑

章 / 単元名	
☐	設定 1章
☐	設定 閲覧 テキスト
☐	設定 閲覧 テスト

1 教科一覧> 該当教科選択後、作成した [テキスト単元名] を選択

割り当て方法は、テキスト/テスト/アンケート/レポートも同様の流れとなります。

※コンテンツの種類によって、設定項目に一部違いがあります。

2 作成したコンテンツが画面右に表示されるので、[←] をクリック。

コンテンツ割当て

コンテンツ割当て

閉じる ↑ ↓ 一括ソート 削除

分野1

この単元にコンテンツは割り当てられていません。画面右のメニューからコンテンツを選択してください。

確認用 検索条件

コンテンツ名	
←	(-つ上のフォルダへ)
←	テスト
←	オーサリング教材.pptx

3 割り当て後は上記に表示されます。教材の追加が終了したら、[閉じる] をクリック

コンテンツ割当て

コンテンツ割当て

閉じる ↑ ↓ 一括ソート 削除 更新

分野1

No	コンテンツ名
☐	1 オーサリング教材.pptx

/ ルート / 確認用 検索条件

コンテンツ名	
←	(-つ上のフォルダへ)
←	テスト
←	オーサリング教材.pptx

コンテンツ割当て (テスト)

テストコンテンツの場合は割り当て後、下記設定が可能です。

- ①問題の必須の有無
- ②配点
- ③ランダム出題
- ④正解率毎のコメント
- ⑤分野毎のコンテンツ割当

テキスト単元を挿入 テスト単元を挿入
 章を挿入 | 章 / 単元の複製 | 削除 | ↑

章 / 単元名	
☐	設定 1章
☐	設定 閲覧 テキスト
☐	設定 閲覧 テスト

1

教科一覧> 該当教科選択後、
作成した [テスト単元名] を選択

3

テストコンテンツの設定

- ①問題の必須の有無
- ②配点
- ③ランダム出題
- ④正解率毎のコメント

コンテンツ割当て

コンテンツ割当て

閉じる ↑ ↓ 一括リセット 配点: 1 更新

分野1 分野2 分野3 分野4 分野6 分野7 分野8 全佳

分野名: 分野1 ランダム出題す 5問中 5 問出
る 題

No	コンテンツ名	必須	配点
1	問題: e_test_01_01 解説: (解説なし) (割当て)	☒	20
2	問題: e_test_01_02 解説: (教材固有の解説設定有) (割当て)	☒	10
3	問題: e_test_01_03 解説: (教材固有の解説設定有) (割当て)	☒	20
4	問題: e_test_01_04 解説: (解説なし) (割当て)	☒	20
5	問題: e_test_01_05 解説: (教材固有の解説設定有) (割当て)	☒	30

正解率 コメント 削除

90%	大変よくできました。 引き続きがんばってください。	削除
60%	よく学習しています。 苦手な分野を復習しましょう。	削除

コンテンツ名

ルート / 共有フォルダ / 操作研修 / 教科A / 1章 検索条件
基礎

- コンテンツ名
- フォルダ (二つ上のフォルダへ)
- PDF
- PPT
- アンケート
- テスト**

2

追加したいテスト
教材の [←] をクリック
* 分野毎のコンテンツ割当も可能

3 オリジナル教材作成

3. コンテンツの割当て

研修実施回登録

集合研修単元ではコンテンツを割り当てる代わりに、単元に実施回を割り当てます。

テキスト単元を挿入 | テスト単元を挿入

章を挿入 | 章 / 単元の複製 | 削除

章 / 単元名			
☐	設定		1章
☐	設定	閲覧	テキスト
☐	設定	閲覧	テスト
☐	設定	閲覧	アンケート
☐	設定		研修

1 教科一覧> 該当教科選択後、作成した [集合研修単元名] を選択

2 「実施回を追加」をクリック

集合研修実施回登録

集合研修実施回登録

単元名 研修

実施回を追加 | 実施回を削除 | 実施回を複製

対象部門 / 厚生労働省 (検証環境) / 各都道府県フォルダ/00 DKテスト部門 選択 下位部門も含む

実施回情報反映

	実施日時	部門	演習名	
☐	設定	2021/12/31~ 2021/12/31	/厚生労働省 (検証環境) / 各都道府県フォルダ/00 DKテスト部門	テスト

閉じる

集合研修実施回登録

集合研修実施回登録

各項目を変更後に「確認」ボタンをクリックしてください。

単元名	研修
識別コード	
演習名	
演習区分	オンライン
対象部門	
公開開始日	
公開終了日	
申込受付日	
定員数	
講師	
実施日時	
演習概要	
持ち物	
実施場所	
URL	

i 集合研修実施回登録画面の、各項目の設定については「操作マニュアル (演習)」の「1. 演習開催概要設定」を参照してください。

章設定

「章」の設定を行います。該当章の受講条件や修了条件を設定いただけます。

作成した章の「設定」リンクをクリック

章 / 単元名	
☐ 設定	教科A
☐ 設定	閲覧 テストA

章設定

各項目を変更後に「確認」ボタンをクリックしてください。

章名	1章
識別コード	<input type="text"/>
テキスト/アンケート完了率	テキスト/アンケート完了率 <input type="text" value="100"/> %以上
	テスト/レポート完了率 <input type="text" value="100"/> %以上
	テスト/レポート合格率 <input type="text" value="0"/> %以上
受講・提出開始日	設定なし <input type="button" value="v"/>
受講・提出終了日	設定なし <input type="button" value="v"/>
前提条件	☒ 前提条件を使用しない ☐ 直前の章が修了していない場合は、この章の受講を許可しない ☐ この章以前の全ての章を修了していない場合は、この章の受講を許可し
必須項目	☒ 必須項目として設定しない ☐ 必須項目として設定する

テキスト/アンケート完了率

該当章の完了率/合格率を設定。
設定値に達すると章が修了となる。
各項目 0~100 の範囲で入力

前提条件

該当章の受講条件を設定

必須項目

該当章を必須の受講とするかどうかを設定

単元設定 (テスト単元以外)

「単元」の設定を行います。該当単元の受講条件や参考資料の登録ができます。

章 / 単元名	
☐	設定 教科A
☐	設定 閲覧 関覧 PDF
☐	設定 閲覧 関覧 テストA

単元> 設定をクリック

※テキスト/アンケート/レポート単元は一部項目を除き、いずれも同じです。

テスト単元については設定項目が異なります (次頁)

※レポート単元のみ

「設定あり」にすると、受講者がレポート提出時にグループ名の入力が可能 (下画面の通り)

参考資料の設定

各項目を変更後に「確認」ボタンをクリックしてください。

単元名: レポート

識別コード: []

単元種別: レポート単元

受講・提出開始日: 設定なし

受講・提出終了日: 設定なし

前提条件

- 前提条件を使用しない
- 直前の単元が修了していない場合は、この単元の受講を許可しない
- この単元以前の全ての単元を修了していない場合には、この単元の受講を許可しない

必須項目

- 必須項目として設定しない
- 必須項目として設定する (必須項目に設定するとこの単元が受講完了するまで)

制限時間: 0 分 (制限を設けない場合は0を指定)

受講回数: 0 回 (制限を設けない場合は0を指定)

開始時挨拶文: []

学習目標: []

グループ名入力: 設定なし

単元の説明: []

スライド停止: 許可しない

確認 キャンセル

前提条件や必須項目により受講条件を制御可能

※アンケート単元・レポート単元のみ

受講者が受講開始後の画面ヘッダー部にメッセージ表示可能

受講者が受講開始時の画面にメッセージ表示可能

※設定対象外です。設定を変更しても受講者画面には何も反映されません。

単元設定 (テスト単元)

テスト単元では、受講条件／参考資料の登録／合格ラインや結果表示の制御が可能です。

章 / 単元名	
☐ 設定	教科A
☐ 設定 閲覧	PDF
☐ 設定 閲覧	テストA

単元> 設定をクリック

テスト表示形式

「1 ページに1問出題」「1 ページに全問出題」のいずれかから選択

合格ライン

正答率が合格ラインに設定値に達した場合は「合格」、達しなかった場合は「不合格」と判定

結果表示

テスト結果として受講者画面に表示させる項目を設定

単元設定	
単元設定 参考資料	
各項目を変更後に「確認」ボタンをクリックしてください。	
単元名	テスト
識別コード	
単元種別	逐次テスト単元
テスト表示形式	1ページに1問出題
受講・提出開始日	設定なし
受講・提出終了日	設定なし
前提条件	☒ 前提条件を使用しない ☐ 直前の単元が修了していない場合は、この単元の受講を許可しない ☐ この単元以前の全ての単元を修了していない場合には、この単元の受講を許可しない
必須項目	☒ 必須項目として設定しない ☐ 必須項目として設定する <small>(必須項目に設定するとこの単元が受講完了するまで後続の単元を受講できません)</small>
合格ライン	0 %
制限時間	0 分 (制限を設けない場合は0を指定)
受講回数	0 回 (制限を設けない場合は0を指定)
結果表示	☒ 結果一覧 ☒ 解答 ☒ 正解 ☒ 正誤 ☒ 配点 ☒ 問題 ☒ 解説

本マニュアルP18
「単元の種類」参照

前提条件や必須項目により受講条件を制御可能

結果表示の受講画面の表示イメージは次ページに記載

単元設定 (テスト結果表示)

単元設定画面の「結果表示」でチェックを入れた項目のみ、受講者のテスト結果画面に表示されます。

管理者_単元設定画面

結果表示

- 1 結果一覧
- 2 解答
- 3 正解
- 4 正誤
- 5 配点
- 6 問題
- 7 解説
- 8 チャート
- 9 分野
- 弱点タグクラウド
- おすすめ単元

※「弱点タグクラウド」と「おすすめ単元」は利用対象外です。チェックを入れても受講画面には何も表示されません。

受講者_テスト結果画面

1

# 実施回	2 回
■ 実施日	2020/01/15 09:46:28
○ 実施時間	00:00:17
☑ 合格	合格
☆ 得点	3点 / 5点
● 得点率	60%

8

9

全体
正答率:60%

○ 分野1
正答率:33%

○ 分野2
正答率:100%
全問正解です!

設問	2 解答	3 正解	4 正誤	5 配点	6 問題	7 解説
1	X	O	不正解	1	問題	
2	O	X	不正解	1	問題	解説
3	X	X	正解	1	問題	解説
4	O	O	正解	1	問題	
5	X	X	正解	1	問題	解説

閉じる

教科反映を行う

教科作成を完了したら、教科反映を行います。

「教科反映」をクリックする前に、登録内容を再度ご確認ください。教科反映を行うと、即時に受講者へ公開されます。

いつでもどこでも学べる
介護支援専門員オンライン研修

ホーム システム 部門管理 教材作成 教科一覧 クラス管理 ログアウト

教科一覧 > 教科目次(サンプル教科) 受講管理者 <dk-admin>

テキスト単元を挿入 テスト単元を挿入 アンケート単元を挿入 レポート単元を挿入 集合研修単元を挿入

章を挿入 | 章 / 単元の複製 | 削除 | ↑ | ↓ | **教科反映**

1 「教科反映」をクリック

章 / 単元名	条件	項目	件数	ライン	制限時間	受験回数
☐ 設定 1章	無し	×	-	100 % 100 % 0 %	-	-
☐ 設定 閲覧 テキスト	無し	×	0件	- %	∞分	∞回
☐ 設定 閲覧 テスト	無し	×	0件	- %	∞分	∞回
☐ 設定 閲覧 アンケート	無し	×	0件	- %	∞分	∞回
☒ 設定 研修	無し	×	0件	- %	∞分	∞回

通常クラスを作成する

複数の教科を1クラスにして受講させたい場合、「通常クラス」を作成する必要があります。

クラス管理

クラスへの教科登録、クラスマネージャ、メンター、チューターを設定します。

1. システム>クラス管理より [通常クラスの新規作成] ボタンをクリックしてください。
2. クラス設定画面で、クラス名を入力し [確認] をクリックし、問題なければ [設定] をクリックして登録を完了させます。

※クラス名のみ必須項目。アイキャッチ画像は任意に設定します。

▼受講画面

アイキャッチ画像の
受講画面での表示箇所

▼クラス管理画面

▼クラス設定画面

1つの教科だけを受講させる場合、通常クラスを作成する必要はございません。ただし1つの教科に対し修了証を設定したい場合には、通常クラスを作成する必要があります（教科に対しては修了証の設定ができないため）

通常クラスを作成する

3. クラス名をクリックし、[教科を追加] をクリックします。
4. 通常クラスに割り当てる教科名にチェックをいれ、[教科を追加]をクリックし、問題なければ[確定] をクリックして割り当てを完了させます。
5. 確定後、クラス詳細設定画面に登録した教科が表示されます。

▼受講画面

いつでもどこでもできる
介護支援専門員オンライン研修

全てのタグ キーワード入力

専門研修 I

0% ★専門研修 I 1

0% サンプルクラス

ホーム

2021/12/01 ~ 2

サンプルクラス

テスト教科

▼クラス詳細設定画面

システム設定 > クラス管理 > クラス詳細設定

クラスに関する設定画面です。

登録済み教科 登録済みクラスマネージャ 登録済みクラスメンター 登録

教科を追加 選択した教科を削除 ↑ ↓

このクラスに教科は登録されていません。

▼教科追加画面

教科追加

教科追加

クラスに追加する教科を選択し、「教科を追加」ボタンをクリックしてください。

教科名 検索

識別コード

詳細

部門 /厚生労働省(検証環境)/各都道府県フォルダ/00 DKテスト部門 選択 下位部門も含む

教科名	識別コード	作成部門
☐ 複製テスト元教科 (hitani)		
☒ テスト教科		00 DKテスト部門

教科を追加 キャンセル

▼クラス詳細設定画面

システム設定 > クラス管理 > クラス詳細設定

クラスに関する設定画面です。

登録済み教科 登録済みクラスマネージャ 登録済みクラスメンター 登録済みクラスチューター

教科を追加 選択した教科を削除 ↑ ↓

登録済み教科	前提条件	必須項目
☐ テスト教科	無し	×

「クラス管理」へ戻る

通常クラスを作成する

作成した通常クラスに修了証を設定することができます。

システム設定 > クラス管理 受講管理者 <dk-adm

クラス名/識別コード 検索 クリア

通常クラスの新規作成 通常クラスの複製 クラスの削除

通常クラス 教科クラス

クラス名	識別コード	作成部門	受講中 / 受講数	作成日	クラス 設定	プロパティ
○ サンプルクラス		00 DKテスト部門	1 / 1	2021/12/13	クラス管理設 定	プロパティ

「プロパティ」をクリック

システム 修了証設定

修了証設定

各項目を変更後に「確認」ボタンをクリックしてください。

クラス設定 修了証設定

修了証テンプレート 表彰状タイプ(縦) ▼

修了証タイトル 修了証書

修了証本文

あなたは〇〇研修において
所定の過程を修了したことを証します。

修了証フッター

修了日: \$PASSED_DATES\$
〇〇県介護支援専門員協会
介護 太郎

フォントサイズ

修了証タイトル 36
対象者の氏名 30
修了証本文 32
修了証フッター 28

確認 キャンセル プレビュー

修了証の置換文字列に関しては、[こちら](#)をご参照ください。

タイトル/本文/フッター/サイズを入力
「プレビュー」でイメージを確認しながら
調整する(右図)

修了証書

テストユーザ01 殿

あなたは〇〇研修において
所定の過程を修了したことを証します。

修了日: 2012/12/31

〇〇県介護支援専門員協会
介護 太郎

受講登録（1ユーザ毎）

受講管理者が管理している都道府県の受講者に対し、対象クラスの受講登録をすると、受講者に都道府県独自のオンライン教材が公開されます。

▼ユーザ毎受講登録

- ① 部門管理> [ユーザ管理] にて、受講登録設定をしたいユーザの [氏名] もしくは [プロパティ] をクリック
- ② ユーザ情報画面にて [受講登録] タブをクリック
- ③ 受講登録画面にて受講割当を行うクラスのチェックボックスを有効に設定し、受講期間を入力
- ④ 「確認」をクリックし、入力内容に問題がなければ「設定」をクリック

受講登録 (CSV登録)

CSVファイルを作成し、クラス一括で受講登録することが可能です。

▼受講割当情報インポート

- ① 部門管理> [受講割当情報インポート] をクリック
- ② 受講割当情報インポート用のCSVファイルを作成
※項目の内容は、図1を入れてください。
- ③ [受講割当情報CSVファイル]の項目にて、作成したCSV形式のファイルを登録し、[確認] をクリック。
- ④ 確認画面にて、[受講割当情報をインポート] をクリックして、受講割当情報のインポート完了画面へ進み [戻る] をクリックして部門管理画面へ戻りますと完了です。

▼図1 受講割当情報インポートCSV項目一覧

セル	項目	必須
A	ユーザID	
B	クラスID	*
C	開始予定日	*
D	終了予定日	*
E	メール送信フラグ	*
F	初期化フラグ	*
G	更新フラグ	*
H	削除フラグ	*

クラスIDは
一覧タブより確認可能

▼図2 部門管理> 受講登録画面

部門管理 > 受講割当情報のインポート

受講割当情報のインポートにサポート時に利用するCSVの形式は以下の通りです。
CSVのフォーマットに関する詳細は[こちら](#)をご参照ください。

2

3

受講割当情報CSVファイル	ファイルを選択	選択されていません
エンコード	Shift_JIS	▼
クラスの指定方法	☒ クラスIDで指定する ☐ クラス識別コードで指定する	

確認

4

標準資料への追加から公開までの流れ

都道府県・研修実施機関が標準資料（副教材）への追加を行い、公開する方法について紹介します。
※標準資料（副教材）とは、介護支援専門員研修ガイドラインに準拠した講義（座学）用の副教材に、各副教材のナレーションと理解度確認テストを組み合わせたもの

4 標準資料への追加

1. 追加内容の設定

標準資料への追加方法

標準資料（副教材）への追加を行う科目を選択します。

▼教科一覧画面

いつでもどこでも学べる
介護支援専門員オンライン研修

ホーム システム 部門管理 教材作成 教科一覧 クラス管理 ログアウト

教科一覧 受講管理者 <dk-testadmin00

対象部門 /厚生労働省/各都道府県フォルダ/00 DKテスト部| 選択 下部部門も含む

教科名/識別コード/詳細 検索 クリア

新規作成 削除 教科の複製 標準資料への追加

教科名	識別コード	作成部門	作成日	更新日	プロパティ	教科反映
☐ [オリジナル]研修記録シート		◆操作研修用	2022/03/15	2022/03/15	プロパティ	教科反映
☐ [演習]アセスメント、居宅サービス計画等作成の総合演習	jitsumu_124	-	2021/03/17	2021/12/22	プロパティ	教科反映
☐ [演習]アセスメント及び居宅サービス計画等作成の総合演習	rejitsumu_124	-	2021/11/12	2021/12/22	プロパティ	教科反映
☐ [演習]ケアマネジメントにおける実践の振り返り及び課題...	sen1_206	-	2021/03/17	2021/12/22	プロパティ	教科反映
☐ [演習]ケアマネジメントの展開基礎技術に関する実習	jitsumu_126	-	2021/03/17	2021/12/22	プロパティ	教科反映
☐ [演習]研修全体を振り返っての意見交換、講評及びネット...	jitsumu_125	-	2021/03/17	2021/12/22	プロパティ	教科反映
☐ [演習]研修全体を振り返っての意見交換、講評及びネット...	sen1_214	-	2021/03/17	2021/12/22	プロパティ	教科反映
☐ [演習]実習オリエンテーション	jitsumu_107	-	2021/03/17	2021/12/22	プロパティ	教科反映
☐ [演習]実習振り返り	jitsumu_117	-	2021/03/17	2021/12/22	プロパティ	教科反映

1. 「教科一覧」をクリックする。
2. 対象教科（研修の科目名）のチェックボックスにチェックを入れる。
3. 「標準資料への追加」をクリックする。
4. 標準資料変更一覧画面で「標準資料への追加」をクリックする。

▼標準資料変更一覧画面

いつでもどこでも学べる
介護支援専門員オンライン研修

ホーム システム 部門管理 教材作成 教科一覧 クラス管理 ログアウト

教科一覧 ▶ 標準資料追加一覧 受講管理者 <dk-testadmin00

教科名 [講義・演習]アセスメント及びニーズの把握

標準資料への追加 教科反映 削除

	作成部門
☐ 設定	/厚生労働省/各都道府県フォルダ/00 DKテスト部門/東京都

教科一覧へ戻る

標準資料への追加方法

教科目次画面で標準資料への追加を行います。

■標準資料（副教材）の設定変更
標準資料（副教材）のコンテンツの前提条件、必須、表示設定は各項目のプルダウンを押下し変更することができます。各項目を変更後に「確定」ボタンをクリックしてください。

章/単元名	前提条件	必須項目	表示
はじめに、本科目の構成・目的・目標	前提条件を使用しない	必須項目として設定しない	表示
はじめに、本科目の構成・目的・目標	前提条件を使用しない	必須項目として設定しない	表示
知識の修得・基本的理解	前提条件を使用しない	必須項目として設定しない	表示
リハビリテーション	前提条件を使用しない	必須項目として設定しない	表示
福祉用具活用と住宅改修	前提条件を使用しない	必須項目として設定しない	表示
リハビリテーションの実践	前提条件を使用しない	必須項目として設定しない	表示
確認テスト（中間）	この単元以前の全てのI	必須項目として設定しない	表示
ケアマネジメントの各プロセスにおける留意点	前提条件を使用しない	必須項目として設定しない	表示
ケアマネジメントの各プロセスにおける留意点	前提条件を使用しない	必須項目として設定しない	表示
終わりに	前提条件を使用しない	必須項目として設定しない	表示
終わりに	前提条件を使用しない	必須項目として設定しない	表示
確認テスト（完了）	この単元以前の全てのI	必須項目として設定しない	表示
演習前 課題提出	前提条件を使用しない	必須項目として設定しない	表示
事前課題提出	前提条件を使用しない	必須項目として設定しない	表示
演習	前提条件を使用しない	必須項目として設定しない	表示
第1回	前提条件を使用しない	必須項目として設定しない	表示
第2回	前提条件を使用しない	必須項目として設定しない	表示
第3回	前提条件を使用しない	必須項目として設定しない	表示
第4回	前提条件を使用しない	必須項目として設定しない	表示
第5回	前提条件を使用しない	必須項目として設定しない	表示
演習後 課題提出	前提条件を使用しない	必須項目として設定しない	表示
演習後課題提出	前提条件を使用しない	必須項目として設定しない	表示

■各都道府県・研修実施機関独自のオリジナル資料
標準資料（副教材）に各都道府県・研修実施機関独自のオリジナル資料を追加する場合は以下より追加してください。

テキスト単元を挿入 | テスト単元を挿入 | アンケート単元を挿入 | レポート単元を挿入 | 集合研修単元を挿入

章を挿入 | 章 / 単元の複製 | 削除 | ↑ | ↓

章/単元名 | 前提条件 | 必須項目 | 数値付録 | 合格ライン | 制限時間 | 受験回数

「章を挿入」ボタンをクリックして、クラスの設計を開始してください。

1. 既存の章・単元の「前提条件」「必須項目」「表示」を、必要に応じて設定変更します。
2. 「確定」ボタンをクリックします。

▼前提条件、必須項目、表示

前提条件	前提条件を設定した章や単元を受講するために、予め受講を修了しておかなくてはならない条件のことです。 ※最初の章・単元については、前提条件を設定しても制御は効きません。
必須項目	必須項目として設定した章や単元を受講を修了することで、次の章や単元に進む条件になります ※必須項目として設定した章や単元を受講を修了しないと、次の章や単元に進むことができません。
表示	非表示として設定した章や単元は、受講者画面に表示されません。

設定例は後述P38～P40
「追加内容の設定例」を参照ください。

4 標準資料への追加

1. 標準資料への追加方法

標準資料への追加方法

標準資料にオリジナル資料を追加する場合は、章・単元を新たに作成します。

章 / 単元名	前提条件	必須項目	表示
はじめに、本科目の構成・目的・目標	前提条件を使用しない	必須項目として設定しない	表示
はじめに、本科目の構成・目的・目標	前提条件を使用しない	必須項目として設定しない	表示
知識の修得・基本的理解	前提条件を使用しない	必須項目として設定しない	表示
リハビリテーション	前提条件を使用しない	必須項目として設定しない	表示
福祉用具活用と住宅改修	前提条件を使用しない	必須項目として設定しない	表示
リハビリテーションの実践	前提条件を使用しない	必須項目として設定しない	表示
確認テスト（中間）	この単元以前の全ての!	必須項目として設定しない	表示
ケアマネジメントの各プロセスにおける留意点	前提条件を使用しない	必須項目として設定しない	表示
ケアマネジメントの各プロセスにおける留意点	前提条件を使用しない	必須項目として設定しない	表示
終わりに	前提条件を使用しない	必須項目として設定しない	表示
終わりに	前提条件を使用しない	必須項目として設定しない	表示
確認テスト（完了）	この単元以前の全ての!	必須項目として設定しない	表示
演習前 課題提出	前提条件を使用しない	必須項目として設定しない	表示
事前課題提出	前提条件を使用しない	必須項目として設定しない	表示
演習	前提条件を使用しない	必須項目として設定しない	表示
第1回	前提条件を使用しない	必須項目として設定しない	表示
第2回	前提条件を使用しない	必須項目として設定しない	表示
第3回	前提条件を使用しない	必須項目として設定しない	表示
第4回	前提条件を使用しない	必須項目として設定しない	表示
第5回	前提条件を使用しない	必須項目として設定しない	表示
演習後 課題提出	前提条件を使用しない	必須項目として設定しない	表示
演習後課題提出	前提条件を使用しない	必須項目として設定しない	表示

3. 「章を挿入」をクリックし、必要に応じて章を作成します。

4. 「〇〇単元」をクリックし、必要に応じて単元を作成します。

⚠ 章・単元の作成方法は、本マニュアル「3.都道府県独自のオンライン教材作成から公開までの流れ」のP18～P20「章・単元」を参照ください。
尚、「章/単元の複製」は、都道府県独自に作成した科目のみ複製可能です（既存の標準資料の章や単元は複製できません）
コンテンツ毎の作成手順は、別紙のコンテンツ作成手順を参照ください。

▼設定後イメージ

■各都道府県・研修実施機関独自のオリジナル資料
 標準資料（副教材）に各都道府県・研修実施機関独自のオリジナル資料を追加する場合は以下より追加してください。

テキスト単元を挿入 | テスト単元を挿入 | アンケート単元を挿入 | レポート単元を挿入 | 集合研修単元を挿入

章を挿入 | 章 / 単元の複製 | 削除 | ↑ | ↓

3

章 / 単元名	前提条件	必須項目	割当件数	合格ライン	制限時間	受験回数
1章						

「章を挿入」ボタンをクリックして、クラスの設計を開始してください。

■各都道府県・研修実施機関独自のオリジナル資料
 標準資料（副教材）に各都道府県・研修実施機関独自のオリジナル資料を追加する場合は以下より追加してください。

テキスト単元を挿入 | テスト単元を挿入 | アンケート単元を挿入 | レポート単元を挿入 | 集合研修単元を挿入

章を挿入 | 章 / 単元の複製 | 削除 | ↑ | ↓

章 / 単元名	前提条件	必須項目	割当件数	合格ライン	制限時間	受験回数
設定						
設定	閲覧	テキスト	0件	100% 100% 0%	-	00分
設定	閲覧	テスト	0件	-%	00分	00回
設定	閲覧	アンケート	0件	-%	00分	00回
設定	閲覧	研修	0件	-%	00分	00回

追加内容の設定例

例： [講義・演習]リハビリテーション及び福祉用具の活用に関する事例

追加前

管理者_教科目次画面

章 / 単元名	前提条件	必須項目	表示
はじめに、本科目の構成・目的・目標	前提条件を使用しない	必須項目として設定しない	表示
知識の修得・基本的理解	前提条件を使用しない	必須項目として設定しない	表示
リハビリテーションの実際	前提条件を使用しない	必須項目として設定しない	表示
確認テスト（中間）	この単元以前の全ての	必須項目として設定しない	表示
ケアマネジメントの各プロセスにおける留意点	前提条件を使用しない	必須項目として設定しない	表示
終わりに	前提条件を使用しない	必須項目として設定しない	表示
確認テスト（完了）	この単元以前の全ての	必須項目として設定しない	表示
演習前 課題提出	前提条件を使用しない	必須項目として設定しない	表示
演習後 課題提出	前提条件を使用しない	必須項目として設定しない	表示

●確認テスト（中間）の前提条件：
「この単元以前の全ての単元を修了していない場合には、この単元の受講を許可しない」

●確認テスト（完了）の前提条件：
「この単元以前の全ての単元を修了していない場合には、この単元の受講を許可しない」

●受講画面での制御
単元⑤は、単元①～④を全て修了しないと受講できない（前提条件を満たすまでは非活性）

●受講画面での制御
単元⑧は、単元①～⑦を全て修了しないと受講できない（前提条件を満たすまでは非活性）

受講画面

[講義・演習]リハビリテーション及び福祉用具の活用に関する事例	
はじめに、本科目の構成・目的・目標	章①
はじめに、本科目の構成・目的・目標	単元①
知識の修得・基本的理解	章②
リハビリテーション	単元②
福祉用具活用と住宅改修	単元③
リハビリテーションの実際	単元④
確認テスト（中間）	単元⑤
ケアマネジメントの各プロセスにおける留意点	章③
ケアマネジメントの各プロセスにおける留意点	単元⑥
終わりに	章④
終わりに	単元⑦
確認テスト（完了）	単元⑧
演習前	章⑤

追加内容の設定例

追加例①

一部の章の「前提条件」「必須項目」の設定値を変更する場合について紹介します。

管理者_教科目次画面

章 / 単元名	前提条件	必須項目	表示
はじめに、本科目の構成・目的・目標	前提条件を使用しない	必須項目として設定しない	表示
知識の修得・基本的理解	直前の章が修了していない	必須項目として設定しない	表示
ケアマネジメントの各プロセスにおける留意点	前提条件を使用しない	必須項目として設定する	表示
終わりに	前提条件を使用しない	必須項目として設定しない	表示
演習前 課題提出	前提条件を使用しない	必須項目として設定しない	表示
演習	前提条件を使用しない	必須項目として設定しない	表示
演習後	前提条件を使用しない	必須項目として設定しない	表示

● 設定変更①
「直前の章を受講していない場合はこの章の受講を許可しない」

● 設定変更②
「必須項目として設定する」

● 受講画面での制御①
章②は、章①を全て修了しないと受講できない（前提条件を満たすまでは非活性）

● 受講画面での制御②
章④は、章③を全て修了しないと受講できない（必須条件を満たすまでは非活性）

3 「確定」をクリック

受講画面

章 / 単元名	章	単元
はじめに、本科目の構成・目的・目標	章①	単元①
知識の修得・基本的理解	章②	単元② 単元③ 単元④ 単元⑤
ケアマネジメントの各プロセスにおける留意点	章③	単元⑥
終わりに	章④	単元⑧ 単元⑨

追加内容の設定例

追加例②

既存の一部のスライドのみ、都道府県独自のオンライン教材を追加する場合について紹介します。

管理者_教科目次画面

章 / 単元名	前提条件	必須項目	表示
はじめに、本科目の構成・目的・目標	前提条件を使用しない	必須項目として設定しない	表示
はじめに、本科目の構成・目的・目標	前提条件を使用しない	必須項目として設定しない	表示
知識の修得・基本的理解	前提条件を使用しない	必須項目として設定しない	表示
リハビリテーション	前提条件を使用しない	必須項目として設定しない	表示
福祉用具活用と住宅改修	前提条件を使用しない	必須項目として設定しない	表示
リハビリテーションの実践	前提条件を使用しない	必須項目として設定しない	表示
確認テスト（中間）	この単元以前の全ての	必須項目として設定しない	表示
ケアマネジメントの各プロセスにおける留意点	前提条件を使用しない	必須項目として設定しない	非表示
ケアマネジメントの各プロセスにおける留意点	前提条件を使用しない	必須項目として設定しない	表示
終わりに	前提条件を使用しない	必須項目として設定しない	表示
終わりに	前提条件を使用しない	必須項目として設定しない	表示
確認テスト（完了）	この単元以前の全ての	必須項目として設定しない	表示
演習前 課題提出	前提条件を使用しない	必須項目として設定しない	表示
事前課題提出	前提条件を使用しない	必須項目として設定しない	表示
演習	前提条件を使用しない	必須項目として設定しない	表示
第1回	前提条件を使用しない	必須項目として設定しない	表示
第2回	前提条件を使用しない	必須項目として設定しない	表示
第3回	前提条件を使用しない	必須項目として設定しない	表示
第4回	前提条件を使用しない	必須項目として設定しない	表示
第5回	前提条件を使用しない	必須項目として設定しない	表示
演習後 課題提出	前提条件を使用しない	必須項目として設定しない	表示
演習後課題	前提条件を使用しない	必須項目として設定しない	表示

■ 各都道府県・研修実施機関独自のオリジナル資料
標準資料（副教材）に各都道府県・研修実施機関独自の資料を登録してください。

テキスト単元を挿入 テスト単元を挿入 動画単元を挿入 集合研修単元を挿入

章を挿入 章 / 単元の複製 削除 ↑ ↓

章 / 単元名	前提条件	必須項目	制作者数	合格ライン	制限時間	受験回数
設定	なし	×	-	100% 100% 0%	-	-
設定	なし	×	0件	-%	00分	00回

1 「非表示」へ変更

2 「確定」をクリック

3 章・単元を作成

受講画面

[講義・演習]リハビリテーション及び福祉用具の活用に関する事例

- はじめに、本科目の構成・目的・目標
- はじめに、本科目の構成・目的・目標
- 知識の修得・基本的理解
- リハビリテーション
- 福祉用具活用と住宅改修
- リハビリテーションの実践
- 確認テスト（中間）
- 終わりに
- 終わりに
- 演習後 課題提出
- 演習後課題提出
- ケアマネジメントの各プロセスにおける留意点（独自）
- ケアマネジメントの各プロセスにおける留意点（独自）

既存の「ケアマネジメントの各プロセスにおける留意点」は非表示となる

都道府県独自のオンライン教材が追加表示される
※既存の章の間に、表示位置を移動することは不可

⚠ 章・単元の作成方法は、本マニュアル「3.都道府県独自のオンライン教材作成から公開までの流れ」のP18～P20「章・単元の設定」を参照ください。コンテンツ毎の作成手順は、別紙のコンテンツ作成マニュアルを参照ください。

教科反映

標準資料への追加が完了したら、教科反映を行います。

「教科反映」をクリックする前に、登録内容を再度ご確認ください。教科反映を行うと、即時に受講者へ公開されます。

■各都道府県・研修実施機関独自のオリジナル資料
標準資料（副教材）に各都道府県・研修実施機関独自のオリジナル資料を追加する場合は以下より追加してください。

テキスト単元を挿入 テスト単元を挿入 アンケート単元を挿入 レポート単元を挿入 集合研修単元を挿入

章を挿入 | 章 / 単元の複製 | 削除 | ↑ | ↓

章 / 単元名	前提条件	必須項目	割当件数	合格ライン	制限時間	受験回数
☐ 設定 1章	無し	×	-	100% 100% 0%	-	-
☐ 設定 閲覧 テキスト	無し	×	0件	-%	∞分	∞回
☐ 設定 閲覧 テスト	無し	×	0件	-%	∞分	∞回
☐ 設定 閲覧 アンケート	無し	×	0件	-%	∞分	∞回
☐ 設定 閲覧 レポート	無し	×	0件	-%	∞分	∞回
☒ 設定 研修	無し	×	0件	-%	∞分	∞回

標準資料変更一覧へ戻る

[「標準資料変更一覧」へ戻る](#)

いつでもどこでも学べる
介護支援専門員オンライン研修

ホーム システム 部門管理 教材作成 教科一覧 クラス管理 ログアウト

教科一覧 ▶ 標準資料追加一覧 kg-admin <kg-adm

教科名 [講義・演習]リハビリテーション及び福祉用具の活用に関する事例

標準資料への追加 **教科反映** 削除

	作成部門
☒ 設定	/厚生労働省（検証環境）/各都府

教科一覧へ戻る

チェックを入れて「教科反映」をクリック